

平成14年度事業計画書

〔自 平成14年4月 1日
至 平成15年3月31日〕

財団法人 クリーン・ジャパン・センター

循環型社会の構築に資するために、当センターは平成14年度において、経済産業省からの受託、日本自転車振興会の補助を受けて「再資源化技術開発事業」、「調査研究事業」、「廃棄物の発生抑制・リサイクル(3R)情報の提供」、「啓発・普及事業」を行なう。また、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)等からの受託事業を推進するとともに自主事業を充実する。

1. 再資源化技術開発事業

技術開発投資は、循環型社会構築のために不可欠な新社会資本である。このことを踏まえ、以下の事業を実施する。

A. 実証プラント事業

・実証実験の実施(自主事業)

平成12年度、13年度建設(国庫補助事業)の実証プラントにより実証実験を行ない、その成果の普及に努める。

- ・カーペット廃材再資源化(平成12年度採択)
- ・石炭灰の造粒化(平成13年度採択)

B. 廃棄物等用途開発・拡大等事業(経済産業省委託事業応募)

廃棄物の新規用途の開発・拡大を図るため試作品製造、性能試験、安全性試験及び市場調査を行う。

C. NEDO事業

平成12年度に開始した「熱硬化性樹脂などの液相分解法によるモノマー・化学原料へのケミカルリサイクル技術の開発」の継続事業を実施。

2. 調査・研究事業

循環型社会の構築に必要な施策の立案、対策の実行に有用な情報を提供するため次ぎの調査研究を実施する。

A. 技術開発調査・研究

- (1) 製品・製法アセスメント実施のための指導書の作成
(経済産業省委託事業応募)

B. 廃棄物の発生抑制・リサイクルの実情及び社会・経済システムの調査・研究

- (1) 廃棄物減量化のための社会システムの評価に関する調査研究
(日本自転車振興会補助事業)
- (2) 資源総合利用計画調査研究
(日本自転車振興会補助事業)
- (3) 使用済製品の自主回収システムの構築支援
(日本自転車振興会補助事業、新規)
- (4) 産業廃棄物・有価発生物の実態調査
(経済産業省委託事業応募)
- (5) 副産物・再生品電子取引市場環境整備調査
(経済産業省委託事業応募)
- (6) 環境・リサイクル配慮型製品の市場拡大に係る生産者の課題に関する調査研究
(機械振興協会受託事業)

3. 情報提供及び啓発・普及事業

当センターは廃棄物処理・再資源化技術、社会システムの調査研究等を通じて多くの情報を収集し、その成果を踏まえて啓発・普及事業を行なって来た。循環型社会の形成に向けて具体的対策の実践が求められる今日、環境リサイクル(3R)情報がますます重要視されている事情に鑑みて、平成12年度に当センター内に「環境リサイクル情報センター」を設置した。今年度は前年度の成果を踏まえ更に高度化の進んでいる再資源化技術、社会システムに関する情報の収集を行うとともに、情報提供機能をなお一層拡充させる。

また、廃棄物の発生抑制、リサイクル(3R)の啓発・普及事業は内容の充実化を図りつつ引き続き推進する。

A. 環境リサイクル情報の提供事業

(1) 「環境リサイクル情報センター」事業

- ・ 専門性の高い情報の収集及び消費者、事業者等への体系化された情報の提供（日本自転車振興会補助事業）
- ・ コンサルティング（日本自転車振興会補助事業）
- ・ 廃棄物・リサイクル情報の検索データベースの充実
(日本自転車振興会補助事業)
- ・ インターネットを利用した再生材料、その使用製品情報提供システムの運営（自主事業）
- ・ インターネットを利用した環境リサイクルホームページ検索システムの運営（自主事業）

(2) 廃棄物の発生抑制・リサイクルのための情報サービス支援（従来から実施している事業の充実）

- ・ クリーン・ジャパン・センターホームページの改訂（自主事業）
- ・ 小学生、中学生向け環境学習ホームページの運営（自主事業）

(3) 資源循環技術研究発表会の開催及び研究会出席、講師派遣等

(日本自転車振興会補助事業)

(4) 溶融技術研究会事務局の運営

(5) R D F / M フォーラム事務局の運営

(6) エコ・テクノロジー研究会事務局の運営

B. 啓発・普及

(1) 定期刊行物の作成・頒布及び当センター新ホームページの活用（自主事業）

平成13年度終了の日本自転車振興会補助による定期刊行物「クリーンジャパン」に代り、情報提供誌として簡易な「クリーン ジャパン ニュースレター」（仮称）を発行する。（年4回発行予定） なお、ニュースの詳細内容はセンター新ホームページに掲載する。

(2) 資源循環技術・システム表彰（経済産業省委託事業応募）

(3) リサイクル技術開発本多賞（自主事業）

(4) ポスター、パネルの作成（自主事業）

(5) セミナーの開催（日本自転車振興会補助事業）

- (6) 展示会への出展（自主事業）
- (7) パンフレットの作成（経済産業省委託事業応募）
- (8) リサイクル教育支援事業（経済産業省委託事業応募）
 - 小・中学生を対象としたリサイクル教育支援事業の実施。
- (9) リサイクル推進協議会事務局の運営

C. 国際交流

廃棄物の発生抑制・リサイクルは世界各国の共通の課題である。このことを踏まえ、各国との情報交換を活発化し、特に、日本の施策、実情の海外向け発信に努める。

- (1) 海外情報の収集（日本自転車振興会補助事業）
- (2) 英文パンフレットの作成・頒布（自主事業）
- (3) EU ビジネスマン研修生の受入
- (4) JICA 研修生の受入

4. 受託事業

A. 経済産業省等委託事業への応募

- (1) 製品・製法アセスメント実施のための指導書の作成
(経済産業省、再掲)
- (2) 廃棄物等用途開発・拡大等実施事業 (経済産業省、再掲)
- (3) 産業廃棄物・有価発生物の実態調査 (経済産業省、再掲)
- (4) 副産物・再生品電子取引市場環境整備調査 (経済産業省、再掲)
- (5) リサイクル教育支援事業 (経済産業省、再掲)
- (6) 環境・リサイクル配慮型製品の市場拡大に係る生産者の課題に関する調査研究 (機械振興協会、再掲)
- (7) リサイクル関連パンフレット、テキスト作成 (中小企業総合事業団)
- (8) その他

B. NEDO受託事業

平成12年度に開始した「熱硬化性樹脂などの液相分解法によるモノマー・化学原料へのケミカルリサイクル技術の開発」の継続事業（特別会計、再掲）